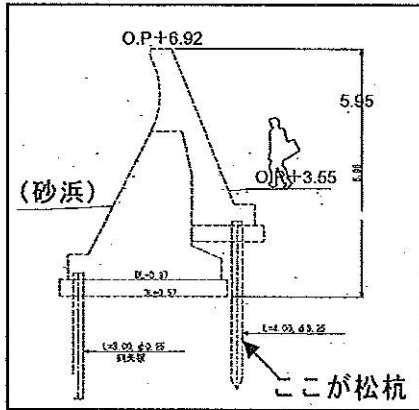


津波に耐えられるのか？

# 御前浜の防潮堤 基礎は「松杭」



東日本大震災があつて、私たちが住む地域での津波対策が大きな関心事です。

四m〜五mの御前浜の防潮堤は、南海地震等の津波に対応できるのかと心配されていますが、兵庫県尼崎港管理事務所の資料から、現在の防潮堤の歴史がわかりました。

昭和二十五年のジェーン台風の高潮被害のあと昭和四十年代までかかつてかさ上げしたのが現在の防潮堤で、県は東南海・南海地震の津波を防御するとしています。

**水には強いとされる「松杭」だが・・・**

市議団の資料請求により、左上の通り、かさ上げ時の地中杭が「松杭」と判明。説明では、水中では大変強度がある「松杭」とのことですが、道路側の水がない場所の「松杭」の安全度は、一体どうなのか、大変気にかかります。現在開催中の六月議会本会

## 日本共産党

# 上田さち子です



2011.7.3号

(発行)

日本共産党市会議員

上田さち子

川添町五、十八  
電・三五―二八一三

## 上田さち子の 所属委員会が決定

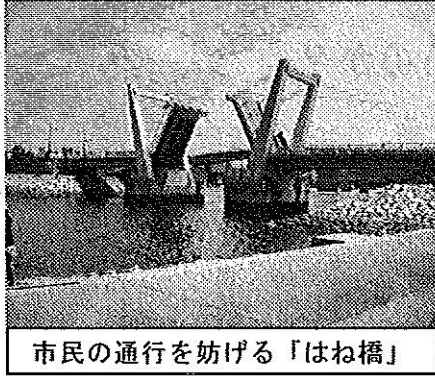
- ・ 民生や環境衛生など論議する「厚生常任委員」
- ・ 病院問題特別委員
- ・ 国民健康保険運協委員



議で、党市議団のまつお議員がこの点で質問しました。

国の防災計画や県の防災計画の見直しが始まっています。西宮市民のいのちとくらしを守る「地域防災計画」で、防潮堤の安全総点検は不可欠です。

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。



市民の通行を妨げる「はね橋」

# 開閉時間ではないのに、なぜ「開くのか？」

六月十八日(土)午前十時に開閉する「はね橋」が、約二十五分遅れで開閉したため、作業終了時間を見計らって現地に来た市民は、約二〇分間も通行止めされ待ちぼうけとなる事態になりました。

直後に、わが家まで「どないなつてんねん！」と抗議に

来られた方、月曜日に市役所土木局まで抗議電話をされた方など相次ぎました。

## 「市役所から指示された」は、まったくデタラメ

現場にいた市民は、開閉の作業員に理由をたざしたところ「市から指示された」と。

私は早速、担当課長に事実関係をたざし、六月二十七日に報告を受けました。

①市から開閉を遅らせる指示は出したことがない ②作業員から二十五日に事情を聞く予定が、受託業者である社長からしか説明を聞けず ③開閉が遅れたのは「当日は風が強かった為」と説明あった。

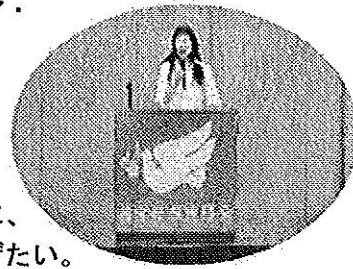
## 「西宮母親大会」に参加しました

6月26日、市役所東館で開催された「西宮母親大会」全体会に参加。

福島県立医科大学で経済学を教える後藤宣代さんが記念講演され、原子爆弾開発から福島原発事故まで、わかりやすく怒りを込めて話された。福島では、お母さんたちが懸命に勉強を始めているとのこと。私も学ばねばと思う。

ノーモア・

ヒロシマ、ナガサキ、ビキニ、フクシマと日本中に、世界に広げたい。



## 「風が強いため開閉遅れた」と言うが、当日の風速は平均一・四メートルだった

「風が強い」とは風速十六メートル超えのこと。私が調査した消防局の記録では、当日午前十時頃の風速は、北東の風、平均一・四メートルと「ほとんど無風状態」と判明。市民生活に関わる「はね橋」開閉。税金で仕事を請け

